

第三十一回 福崎町美術展作品募集

第三十一回福崎町美術展（公募展）の作品を募集します。
皆様方のご応募を心よりお待ちしております。

***会期** 平成二十五年
五月十七日（金）
五月十九日（日）

***会場** 福崎町エルデホール

***主催** 福崎町・福崎町教育委員会

***部門** 日本画・洋画・書・写真・彫塑工芸

応募は一部門一人一点、未発表の作品に限る。

***作品搬入**

平成二十五年五月十一日（土）
午前九時～午後四時

***審査員**

日本画 雲丹亀利彦
洋画 坪田 政彦
書 大槻 芳岳
写真 土田智代子
彫塑・工芸 水田 文夫



山桃忌奉賛 第二十八回短歌祭作品募集

柳田國男先生と井上通泰先生の命日にちなみ、両先生を偲ぶ会として毎年八月に柳田國男・松岡家記念館により山桃忌が行われています。

短歌祭は文化協会と福崎短歌会により、山桃忌の当日に行っています。本年の短歌祭は、左記の要領で作品募集します。

記

日時 平成二十五年八月三日（土）

場所 福崎町文化センター

主催 福崎町文化協会・福崎短歌会

作品 未発表のもの・一人二首以内

応募料 一首につき五百円

要領 原稿用紙に楷書で縦書き

宛先 福崎町文化センター内

文化協会事務局 宛

締切 平成二十五年六月三十日（日）

賞 通泰賞・町長賞・議長賞・教育委員会賞・文化協会賞・商

工会長賞・JA兵庫西賞・神戸新聞社賞の各賞と佳作数点

選者 楠田 立身先生

（兵庫県歌人クラブ顧問）

表紙の写真

「市川の清流と神前山」

歴史民俗資料館は今年度三十周年を迎え、特別展「播磨国風土記」にしえの福崎地名探訪」が開催されました。福崎に残る地名は神前山、高岡の里、八千種など。特に神前山は伊和大神の子建石敷命が鎮座されるところでここを神前の郡という。

表紙の写真は福崎大橋から撮影したもので、ちょうど千束山の南に続く神前山に日差しが降り注いだ瞬間でした。穏やかに流れる清流市川と背後の山々は古代から形を変えているのかと思いを馳せました。



福崎大橋からの眺め（清流市川と神前山）

編集後記

たくさんの方々のご協力により、福崎町文化第二十九号を発刊することができました。

玉稿をお願いしました皆様方には大変お忙しい中執筆いただき、ご協力くださいましたこと厚く御礼申し上げます。